

絵本で、しあわせ!

お父さんやお母さん、おじいちゃんやおばあちゃん、園の先生…、子どもは身近な人から絵本を読んでもらうのが大好き!

1冊の本を、子どももおとなも一緒に楽しむ。その楽しさは、大きくなっても、きっと忘れずに心の中に残っているでしょう。



ようこそ図書館へ

- 利用カードは0歳からつくれます。
- 絵本コーナーがあります。
- 子育て情報コーナーがあります。
- 幼児向けのおはなし会を実施しています。



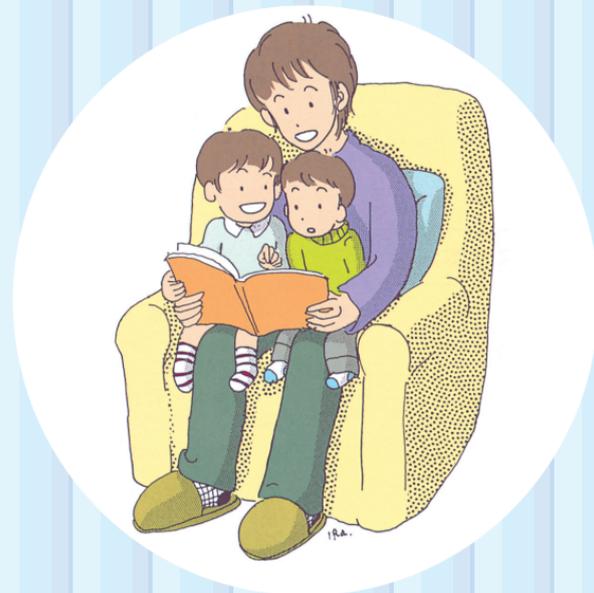
東村山市立図書館

中央図書館 本町1-1-10 TEL042-394-2900
富士見図書館 富士見町1-7-35 TEL042-395-7241
萩山図書館 萩山町2-13-1 TEL042-393-3172
秋津図書館 秋津町2-17-10 TEL042-391-0930
廻田図書館 廻田町4-19-1 TEL042-392-2334
HPアドレス <http://www.lib.city.higashimurayama.tokyo.jp>

おひざのうえでシリーズ3 (平成27年度作成)

おひざのうえでシリーズ3

絵本の楽しみかた —幼児—



「おすすめ幼児絵本リスト」(おひざのうえでシリーズ4)とあわせてご覧ください。

東村山市立図書館

絵本の力

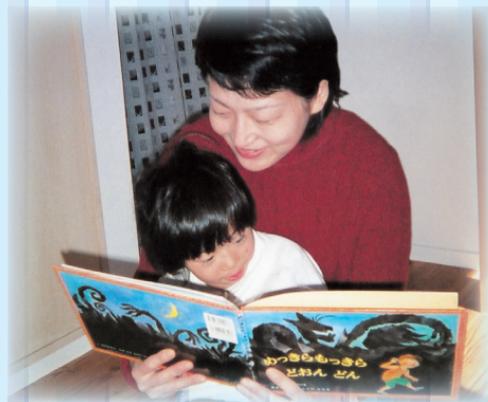
絵本には、美しいことばや楽しいことばがたくさんつまっています。ふだんの生活では出会いにくいことばも自然と身につき、日本語の基礎をつくります。

また、絵本を読んでもらうことは、人の話を聞くことの第一歩です。よく聞いて、頭の中でイメージし、理解しようとする力が備わります。



どんなふうに読めばいいの？

子どもはことばを聞きながら、絵を見えています。ゆっくり自然な声で読んであげてください。テレビなど音が出るものは消して、静かな環境の方がいいでしょう。おやつの後やおやすみ前など、「絵本の時間」が生活にとけこむといいですね。



途中で飽きてしまうのですが…？

もしかしたら、絵本を読んでもらうよりも別のことがしたいのかもしれない。子どもの興味やタイミングが合わないと、うまくいかないこともあります。その時は無理に読まなくても大丈夫。

また、実際に見たこと、体験したことを絵本で追体験すると、興味が増すでしょう。



同じ本ばかり読みたがるのですが…？

子どもは気に入った本を何度でも読んでもらいたがるものです。

知っているおはなしに安心してリラックスしたり、読んでもらうたびに新しい発見をしたり…。

「もういっぱい」と言われたら、何度でも読んであげてください。



子どもの成長に合わせて

3歳ぐらいになると、物語のおもしろさを感じるようになってきます。子どもは物語の主人公になって、その世界を楽しみます。

少し長いおはなしや、昔話絵本、知識の絵本など、楽しめる絵本がどんどん広がっていきます。

